

合気道の霊的・精神的系譜

「武道の奥義も宗教（註 宇宙の真理）と一つなのであると知って法悦の涙にむせんで泣いた」

言霊学（真須鏡）	言霊学（稻荷古伝）	国学・鎮魂帰神	禊法
中村孝道(1787 頃* - ?) ・75 声の中心が「ス 主」 ・75 声は即ち天地の声（真須鏡） ↓	山口志道(1765-1842) ・天地の水火(かみ)と人間(ひと)の水火(いき)と同一 ・火凝霊（図形） ・50 音(ウ → ア・ワ)	本居宣長(1730-1801) ・『古事記傳』1798 年完 ↓ 平田篤胤(1776-1843) ・禁書『聖書』の影響 ・天御中主神（創造主）（50 音の中心が「ウ」） ↓ 本田親徳（ちかあつ）(1822-1889) ・本田霊学 ・一霊四魂三元八力 ・天地の具象を観察して ・鎮魂帰神法 ↓ 長澤雄楯（かつたて）(1858-1940) ・鎮魂帰神法 ↓	川面凡児(1862-1929) ・6 段階の鎮魂（祓詞・鳥船・雄健・雄詰・気吹・身滌） ・川の禊、海の禊、庭内禊 ↓ 巽健翁 ・庭内禊 ↓ 二木（ふたき）謙三(1873-1966) からと思われる ↓
上田宇能 (孝道の姪/妹/娘？ ・出口の祖母) (1814 頃-1901) ↓ 出口王仁三郎	↓ 望月幸智（大石凝の祖父） ↓	大石凝（おおいしごり） 真素美(1832-1913) ・祖父の望月幸智を通じて、山口志道、中村孝道の言霊学を継承 ・天津金木学、日本言霊学を大成（神人合一によって宇宙の成り立ちを知るフトマニ） ・真素美の鏡（75 声）＝ 真須鏡 ・水茎文字（○の中に点：ス、●） ↓	
出口王仁三郎(1871-1948) ← Emanuel Swedenborg (1688-1772) (霊界探訪者) ・天御中主神（創造主）＝「ス」の神（主神）＝ 神素盞鳴大神 ・火水（かみ）と水火（いき） ・大本三大学則（天地の真象を観察して真神の体を思考すべし、…） ・鎮魂帰神法 ・山口志道から「体としての言霊学（50 音）」、中村孝道から「用としての言霊学（75 声）」→『言霊辞書 標準言霊海』 ↓			
植芝盛平(1883-1969) ・天の浮橋 ・妙精吸収 ・山彦の道 ・言霊の妙用 ・摩擦連行作用 ・スミキリ ・真空の気と空の気の結び（魂の比礼振り） ・無抵抗主義（一体化） ・△○□ ・愛の武道（愛の気結び）「無抵抗なるが故に、はじめから勝っているのだ」 ・地上天国建設（我即宇宙：神人合一、自己完成→宇宙建国）：合気道の目的			
神示・神伝	↑ 中西光雲(1892-1969)・秋山清雲(1917-2004)夫妻 （1961 年まで岩間に在住。古神道家） ・武産の神示(天の村雲くきさむはら龍王のみ言)「神示によってはじめて現れたのが武産合気」 ・布斗麻邇（フトマニ）言霊『古事記』の解明（△○□？） 九鬼隆治(1886-1980) （最後の綾部藩主 九鬼隆備の長男、高御位神宮大宮司、合気神社祭主） ・天の村雲九鬼さむはら龍王に関係か？ 「私の武道は九鬼神伝の武道である」		
準備体操	西勝造(1884-1959) （西式健康法—金魚運動など）、 長井津（わたる）(1889-1963) （真向法）		

* 中村和裕『幻の言霊学者 中村孝道と言霊七十五声派』で、中村孝道の生年を天明 7 年(1787)頃と推測

(2015/7/15 改訂)